

眼科を受診している患者さんへ

当科では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	Deep learning と OCT Angiography を用いた黄斑浮腫と網膜血管構造の関係に対する探索的研究
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	眼科
研究責任者	眼科 医員助教 笹島裕史
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	共同研究機関として Oregon Health & Science University の研究責任者 Yali Jia Associate Professor と共同研究を行います。
研究の意義・目的	黄斑浮腫の病態解明、治療予後予測を目的としています。
対象となる患者さん	2016 年から 2019 年までに加齢黄斑変性症、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症、網膜細動脈瘤、特発性黄斑部毛細血管拡張症候群、Irving Gas 症候群、放射線網膜症により、網膜滲出性病変を有し、光干渉断層血管造影検査（OCTA）を撮影されたことのある 20 歳以上の患者さん
研究の方法	診療情報をもとに、糖尿病網膜症、網膜静脈閉塞症、特発性黄斑部毛細血管拡張症、放射線網膜症、Irvine Gass 症候群に伴う黄斑浮腫を解析し、病態に関して解析します。研究内容の詳細及び具体的な研究計画に関しましては、研究責任者までお問い合わせください。
研究期間	倫理審査承認日 ~ 2021 年 12 月 31 日
研究に用いる試料・情報	<p>利用する情報から、お名前、住所など個人を特定できる個人情報には削除して利用します。また、研究結果は学会や論文などで発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。</p> <p>診療情報などの本研究への利用を拒否される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。</p> <p>個人情報の開示を希望される方、及び、その利用目的の開示を希望される方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。</p>
外部への試料・情報の提供	情報を匿名化、暗号化し、電子媒体（DVD など）により共同研究機関へ提供します。
試料・情報の利用又は提供を希望しない	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、下記問い合わせ先まで申し出てください。

場合	
問い合わせ先	愛知医科大学 医学部眼科学講座 担当者：医員助教（氏名）笹島裕史 〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1 電話 0561-62-3311（内線 22181）